

若手職員の声

将来の名取市を支える若手職員に、現在の職場に対して抱いている率直な感想を聞いてみました。職場の雰囲気は伝わりますでしょうか！？

Q1 なぜ、名取市の職員を目指したのですか。

- ・豊かな自然や空港がある名取市で、まちづくりに参加したいと思ったため。
- ・民間ではできない、公だから行える仕事に魅力を感じたため。
- ・市民のために働きたかったから。
- ・名取市に未来を感じた。発展している都市だからこそやりがいがあると思った。

Q2 名取市の職員になって、イメージと違っていたことはありますか。

- ・意外とアクティブです。
- ・「市役所」はお堅いイメージだったが全くそんなことはなかった。
- ・窓口業務以上にデスクワークが忙しかった。
- ・デスクワークばかりではなく、現場に出かけることが多いこと。
- ・決まりきった仕事でなく自分の頭で考えてこなす仕事がたくさんあったこと。
- ・人口の増加が著しく思った以上に忙しかった。
- ・部活があってびっくりした。

Q3 名取市の職員になってよかったと感じるときはどんなときですか。

- ・市民の方から窓口などで「ありがとう。」と言われたとき。お手紙をいただいた時はとてもうれしく励みになった。
- ・自分の成長を実感できたとき。
- ・市民の方と仕事を通して会話ができること。
- ・市民の方に頼りにされたとき。

Q4 名取市の魅力は。

- ・自然が豊かな一方、空港もあるし駅が5つもあるし商業施設等も多くとても住みやすい。
- ・海と山と空に近いこと。
- ・人や都市に活気があること。
- ・市民との距離が近い。
- ・全部です。

Q5 職場はどんな雰囲気ですか。

- ・上司や先輩が親切で明るい職場です。
- ・所属課には男性が一人だけでお母さん、お姉さんがたくさんできた気分です。
- ・和やかで連帯感がある。
- ・仕事で困っていると声をかけてくれることも多く、とてもあたたかい。
- ・話題が豊富で笑顔の絶えない楽しい雰囲気です。
- ・ノリノリです。

Q6 仕事をしていて一番大変だったのはどんなことですか。

- ・期限付きの仕事が一人では片付けられず、上司、先輩の助力で何とか終わらせたこと。
- ・方言が聞き取れなかった(名取市出身なのに…)。
- ・覚えることが多く、失敗や間違いは市民の生活に直結するので大変だった。
- ・窓口や電話の受け答えに慣れるまでに時間がかかった。

Q7 仕事をする上で気をつけていることはありますか。

- ・窓口でも電話でも、市民の方に不利益が生じることがないように、できるだけわかりやすい説明をすることを心がけている。
- ・窓口でも職場内でも不確実な受け答えをしないこと。
- ・誰に対しても失礼のないようにすること。
- ・とにかく元気にあいさつする。
- ・些細なことでも上司に報告、連絡、相談すること。
- ・人の話をきちんと聞くこと。

Q8 まだまだ努力しなければならぬことはありますか。

- ・たくさんあります。まずは自分の仕事に関係のあることから勉強して、仕事に必要な知識を身につけられるようにがんばっています。
- ・自分の担当以外の職務でも対応できるようにしたい。
- ・どのような根拠(法律)に基づいて仕事をしているのかを学ぶこと。
- ・深い部分の勉強。まだまだ努力が必要だと感じている。

Q9 将来の夢を聞かせてください。

- ・気遣いを自然にできるようになりたい。
- ・はやく一人前になることです。
- ・名取市の発展に貢献したい。
- ・市民に顔を覚えてもらえるような職員になりたいです。

Q10 受験生へ送る言葉！

- ・受験勉強はつらいことも多いと思いますがあきらめずに最後までがんばって。
- ・仕事をしてから、わかったり、学んだりすることも多いです。とてもやりがいのある職業だと思うので、頑張ってください。
- ・人の生活に直接かかわる仕事なので大変ですが、とてもやりがいがありますよ。
- ・今は1人で目標に向かって勉強していると思いますが、合格したらたくさんの職員の方々と仕事ができます。一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。
- ・様々な分野の職場を経験できるのは公務員の魅力だと思います。
- ・仕事をするってことは思った以上に大変ですよ。今のうちに遊んでおきましょう。

これからも 名取
ま ち
元気な都市・名取

